

普及所から④

農業経営の安定に 制度資金を活用しよう

～ 無利子から低利融資で～

け条件が異なるので、農業者にとつてどの資金を活用するのかが、農業を営んでいくうえで重要な選択となります。各資金の諸条件を熟知して、わが家の経営実態や當農改善計画などに即した資金の選択融資が必要で。

そこで、各資金の諸条件を記載するには、あまりにも多くのページを必要としますので省略しますが、資金の種類、使途内容、償還期間、限度額、融資率等について詳しいことは農協または普及所へお問い合わせください。

【農業近代化資金の種類】

- 農業用建物、構築物の造成取得資金
- 農機具等取得資金
- 果樹等の植栽育成資金
- 家畜の購入育成資金
- 小土地改良資金
- 農村環境整備資金
- 特設資金（花き、花木、薬用作

制度資金とは、財政資金を原資とする農林漁業金融公庫資金や農業改良資金と、民間資金を原資とする農業近代化資金や県単資金があります。

公庫資金は長期低利で、農業改良資金は無利子で融資するのに対し、近代化資金は国と県の利子補給によって、長期低利の融資を行い、また県単資金は、他の制度資金の対象とならない経営資金や、特定の近代化資金への上乘せ利子補給を行っています。

これらの制度資金は、資金種別も多岐にわたり、それぞれ貸し付



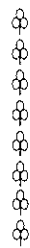
物 観光農業施設など。

【借入資格者】

- (1) 農業者（個人または団体）
- (2) 共同利用施設を設置する団体（協等）

本年度から制度資金取り扱いは変更がありましたので、注意してください。

【南国農業改良普及所】



福祉のまちづくり目指し

『福祉展』に900人が来場

恒例となった「南国市福祉展」が九月十九日、二十日の二日間にわたって社会福祉センターで開かれ、約九百人の市民が訪れました。これは、市民の連帯とボランティア意識を深め、福祉の風土づくりをいと、市・市社会福祉協議会の主催で、今年で四回目。初日の十九日午前十時、小笠原市長、高橋増治社会福祉協議会長らがテープカットをして開幕。

会場には、清風園のお年寄りや作ったクッションなどの手芸品や書画、土佐希望の家と南海学園が

らは子供たちの力作が並び、また福祉協力校である後免野田小、久礼田小の児童の絵、習字なども展示。市民の協力で集まった品のチャリティーバザーは、特に主婦に人気で、その収益金は社会福祉に役立てていくとのこと。

この他、高知州務所作業製の家具や日用品の展示即売コーナー、補装具の展示と修理、老人用ベッドの展示。精神薄弱者援護施設「光の村」からは、手作りのお菓子の販

10月16日～11月30日

飲酒運転絶滅強調運動

秋祭りシーズンの飲酒運転追放運動を地域ぐるみで推進し、飲酒による交通事故の絶滅を図りましょう。

売など、総数約一千点あまりが展示、即売されるなど、二日間にわたって福祉に対する意識を高めました。



約千点の展示品が並び、盛り上がった福祉展